

情報処理

(春学期 2単位)

荻野 正樹・松下 光範

Computer Science

■授業概要

皆さんがこれから総合情報学部で学ぶことになる様々な情報処理の入口として、中学や高校で学習した情報リテラシーを発展させ、情報に対する基礎的な考え方や情報の利活用およびITによる問題解決のための基礎力を養成することを目標にしています。また本学部のコンピューティング系、社会システム系、メディア系の3つの系に関連して、情報の取扱いや情報処理の基本的方法、様々なデータを用いた応用的な情報処理について、それらの背景や応用を含めて平易に講述します。

■到達目標

総合情報学部で学ぶための情報処理の基礎とデータの取扱いの基本的な考え方を理解し、情報学における学びの方向性や背景を知ることが目標としています。

■授業計画

- 第1回 イントロダクション
- 第2回 インターネットとセキュリティ
- 第3回 情報の符号化
- 第4回 情報の伝達
- 第5回 情報の分類
- 第6回 情報の識別
- 第7回 情報と心理
- 第8回 情報と社会
- 第9回 情報の共有と活用
- 第10回 情報の構造化と可視化
- 第11回 webの基礎
- 第12回 webとデザイン
- 第13回 webとプログラミング
- 第14回 サーチエンジンとテキスト処理
- 第15回 情報とインターフェース

■授業時間外学習

授業終了後に、その日に学んだことを整理・復習すること。ここで学ぶ内容は、今後の授業や実習、卒業研究において必要になりますので、実際にコンピュータを用いて自ら実行し、理解を深めることが重要です。

■成績評価の方法

定期試験(筆記試験)の成績と平常成績で総合評価する。

成績評価割合については、定期試験(70%)、平常成績(30%)とする。

■成績評価の基準

各回で取り上げたテーマの基本的な考え方や用語が理解できているかどうかを評価します。

■教科書

特に指定しません。授業支援システム等を使って資料を配布することがあります。

■参考書

『JavaScriptの絵本』(翔泳社) アンク

■備考

授業内で適宜紹介します。